

# 学校要覧

令和8年度



## 長野県伊那弥生ヶ丘高等学校

〒396-0026 長野県伊那市西町5703番地

電話 (0265) 72-6118

FAX (0265) 76-8945

ホームページアドレス <https://www.nagano-c.ed.jp/yayoi/>

メールアドレス [yayoi@m.nagano-c.ed.jp](mailto:yayoi@m.nagano-c.ed.jp)

# 校歌

心をこめて 美しくそして力強さも ♩=90 ぐらい

宮澤章二 作詞  
中田喜直 作曲

てんに くもう おせんじょうと  
よびあうに しこま いなのそら  
ともよ くいなき せいしゅんを  
このおかに もとめ いのちみがく  
われらのおねに てるひかり  
われらのおねに てるひかり

一、天に 雲生む 仙丈と

呼び合う 西駒 伊那の空

友よ 悔いなき 青春を

この丘に 求め

いのち 磨く

われらの胸に 照る光

二、春は 弥生の あけぼのに

夢あり 桜の 花万朶ぼんた

高き望みの 薫るとき

溢れくる うたよ

和して ひびけ

天竜 遠く 海をさす

三、大樹 森なす 学びやの

窓辺に 湧き立つ 若き風

知徳兼ねつつ たくましく

開きゆく 未来

自主の 道よ

日輪もまた 今燃えて

# 目 次

校 歌	
1. 伊那弥生ヶ丘高等学校グランドデザイン	2
2. 沿革大要	3
3. 教育課程	6
(1) 令和6・7年度入学生適用	6
(2) 令和8年度入学生適用	7
4. 日課表	8
5. 生徒	8
(1) 生徒数	8
(2) 生徒の通学状況	8
(3) 通学方法	8
(4) 現住所別生徒数	8
(5) 出身中学別生徒数	8
6. 卒業生	9
(1) 卒業生数	9
(2) 年度別進路状況	9
(3) 令和7(2025)年度卒業生進路概況	10
(4) 学校別合格者数	10
7. 生徒会	12
(1) 生徒会組織一覧表	12
(2) クラブ活動	13
9. PTA	14
10. 図書館	14
11. 同窓会	14
12. 学費	15
13. 施設の概要	15
付 建物配置図	16
付 年間行事予定表	17
付 令和8年度入学生 キャリア教育全体計画書	18
付 令和8年度学校評価表	20

# 長野県伊那弥生ヶ丘高等学校グランドデザイン 2026

～自主の道、未来を開く～

## 期待される社会的役割（スクール・ミッション）

持続可能な社会を実現するために、「自主自律」「文武両道」の精神のもと、地元の産官学等との連携による探究的な学びを実践するとともに、他者との協働や自主的かつ創造的な活動を通して、上伊那地域の文化や社会の担い手として、全人的教養とともに、課題解決能力、理性的判断力及び豊かな創造力を備えた人間を育てます。

## 育てたい資質・能力～こんな生徒に育てほしい!!～

知徳

兼ねつつ

たくましく

### 社会性

人権尊重の上に豊かな人間関係を築く力

### 学力

学力向上への強い意志と態度

### 判断力

広く深い見地から判断する力

### 自律性

主体的、かつ責任ある行動をとる力

### 実行力

互いに協力し、困難に立ち向かう力

### 創造力

未来に向けて社会の創造と発展に貢献する力

## 本校の学び～このような教育を行います～

類型制による選択科目  
2・3年次に文理に分かれた類型制により、進路に応じた自主的・自律的な学びを支援します。



アクティブな授業  
全教科で協働学習、課題解決型授業を取り入れ、思考力・判断力・表現力を育成します。

未来を開くキャリア教育  
3年間を通じた体系的なキャリア教育により、社会と自分の生き方を関連付けて考えます。

ICTを活用した学習  
多様な学習法の実践で、授業・家庭学習における一人一人の学力に合わせた学習を推進します。



充実した探究学習  
年間を通して地域の団体と連携しながら課題を見つけ、解決に向けた学びを行います。

## このような生徒を待っています

- ① 本校の学習内容、教育活動に関心を持ち、進路実現に向けて積極的に取り組む生徒
- ② 学習、クラブ活動、学校行事など、何事にも興味を持ち、全力で努力できる生徒
- ③ 日本・世界への見聞を広め、地域社会やグローバル社会に貢献しようと思っている生徒

## 2. 沿革の概要

### (1) 長野県町立伊那実科高等女学校から長野県伊那南高等学校まで

明治44年	実科女学校令による長野県町立伊那実科高等女学校設立。校舎は現伊那創造館の位置にあった伊那尋常小学校に併設。生徒数32。学校長瀬戸歌次郎就任。
大正4年	補習科の新設。
大正6年	伊那尋常小学校から独立。2年制から3年制となる。
大正7年	上伊那郡立に移管。合わせて新校舎建設。
大正8年	伊那町大火にて類焼。
大正9年	高等女学校令により長野県伊那高等女学校となる。3年制から4年制となる。
大正10年	第一校舎竣工。創立10周年にあたり校歌制定。(旧校歌)
大正11年	県立に移管。雨天体操場及び第二校舎等落成。学校長武田惣太郎就任。
大正12年	学校長八木貞助就任。第三校舎落成。
大正13年	補習科を私設。
大正14年	寄宿舎北寮・音楽室・応接室等落成。
昭和8年	学校長春原平八郎就任。
昭和11年	二十五周年記念館落成。
昭和16年	本館増築、旧校舎時代の概容が整う。二千六百年記念建築物落成。
昭和17年	補習科県立となる。学校長淀川茂重就任。
昭和18年	伊沢学林設定。
昭和19年	講堂増築。
昭和20年	学校長平山武師就任。
昭和22年	補習科廃止、併設中学校を併置。
昭和23年	新学制により長野県伊那南高等学校となる。
昭和24年	併設中学校を廃止。

### (2) 長野県伊那高等家政女学校から長野県伊那東高等学校まで

昭和17年	実業学校令による町立の長野県伊那高等家政女学校設立。伊那小学校に併設。学校長野村篤恵就任。
昭和18年	高等女学校規定により長野県伊那町立高等女学校となる。
昭和19年	伊那高等家政女学校を廃止。
昭和20年	学校長竹腰清一郎就任。
昭和22年	併設中学校を併置。
昭和23年	併設中学校を廃止。新学制により長野県伊那東高等学校となる。校舎は元伊那東中学校校舎に移転。学校長小林忠雄就任。学校長小町谷常是就任。
昭和24年	長野県伊那町立高等女学校を廃止。県立に移管。

### (3) 両校統合から現在まで

昭和24年	長野県伊那南高等学校、長野県伊那東高等学校(普通科・女子)の両校統合、校名を長野県伊那弥生ヶ丘高等学校と変更。学校長林宗男就任。
昭和25年	長野県伊那高等女学校を廃止。
昭和26年	創立四十周年記念式典。図書館建設。
昭和29年	学校長小沢俊雄就任。

- 昭和32年 寄宿舎廃止。
- 昭和33年 学校長三輪誠一就任。
- 昭和36年 体育館兼講堂建設。創立五十周年記念式典。
- 昭和37年 学校長加藤裕就任。理科校舎建設。
- 昭和41年 学校長宮沢哲就任。
- 昭和42年 南グラウンド完成。
- 昭和44年 司書室建設。
- 昭和45年 天秤、薬品庫建設。
- 昭和46年 学校長藤森慎就任。創立六十周年記念式典。
- 昭和47年 創立六十周年を記念し、記念誌「60年の歩み」を発行。
- 昭和50年 学校長浅田勝夫就任。
- 昭和51年 第二グラウンド完成（14,067㎡）。校舎改築着手（混合教室棟第一期工事着手）。
- 昭和52年 男女共学実施。（混合教室棟第一期工事完了。二期工事及び部室工事着手）。新校歌制定。
- 昭和53年 学校長平林太尾就任。混合教室棟第二期及び部室工事完了（移転授業開始）。第二体育館及び格技室工事着手。
- 昭和54年 第二体育館及び格技室工事完了。11月授業開始。
- 昭和55年 学校長久保田三郎就任。図書館全面改修。
- 昭和56年 管理・特別教室棟工事着手。
- 昭和57年 学校長小林弘一就任。管理・特別教室棟、昇降口棟（含視聴覚兼LL教室）、音楽室棟、部室棟完成。グラウンド拡張工事、進入路舗装その他工事完了。ほぼ現在の姿となる。
- 昭和58年 校舎竣工ならびに創立七十周年記念式典。記念事業として、同窓会・PTA・生徒会三者による正門建立（学校名揮毫は上条信山先生）。水泳プール竣工。クラブ練習室、合宿所附属施設、体育用具物置、記念館西屋外便所、第一・第二グラウンド防球ネット、第二グラウンド屋外便所等工事完了。
- 昭和59年 学校長小浜政興就任。
- 昭和62年 学校長竹内一就任。
- 昭和63年 学級数（8・7・7／1年・2年・3年（以下同じ））。
- 平成元年 学校長満澤敏就任。図書館棟工事完了（3月）。学級増（9・8・7）。
- 平成2年 学級数（9・9・8）。
- 平成3年 学校長三澤敏雄就任。学級減（8・9・9）。創立八十周年記念式典。記念事業として県事業によるテニスコート4面新設、募金事業による中庭造園整備、瀬戸剛氏作ブロンズ像「風韻」建立、記念誌「八十年の歩み」発行等。
- 平成4年 学級数（8・8・9）。
- 平成5年3月 合宿所、ミーティングルーム完成。
- 平成5年4月 学校長島田庸夫就任。1年生40人学級実施（9・8・8）。
- 平成6年4月 学級数（9・9・8）。6月 大体育館改築開始。9月 機械警備導入。
- 平成7年4月 学級数（8・9・9）。9月大体育館完成（延面積1,822.32㎡）。
- 平成8年1月 仮設図書館棟取壊し。3月 小体育館ヘステージ設置。
- 平成8年4月 学級数（8・8・9）。
- 平成9年4月 学校長唐木孝之就任。学級数（7・8・8）。
- 平成10年4月 学級数（7・7・8）。

平成11年4月 学校長永田勝男就任。学級数（7・7・7）。2年次クラス替え実施。

平成12年4月 学級数（7・7・7）。

平成13年4月 学級数（6・7・7）。

平成14年4月 学校長櫻井裕記就任。学級数（6・6・7）。

平成15年4月 学級数（6・6・6）。

平成16年4月 学校長一ノ澤澄夫就任。学級数（7・6・6）。

平成17年4月 学級数（7・7・6）。  
学徒勤労動員犠牲者の慰霊碑「鎮魂」建立。  
18年度入学者に自己推薦入学者選抜（前期選抜）を導入。

平成18年4月 学校長安藤貴幸就任。学級数（7・7・7）。

平成19年4月 学級数（6・7・7）。

平成20年4月 学級数（6・6・7）。

平成21年4月 学級数（6・6・6）。

平成22年4月 学校長窪田善雄就任。学級数（7・6・6）。  
23年度入学者から自己推薦入学者選抜（前期選抜）を廃止。

平成23年4月 学級数（6・7・6）。  
10月 創立百周年記念式典。記念事業として募金事業による学習室「日輪館」の整備、吹奏楽部・器楽部楽器購入、記念植樹、記念誌「百年の歩み」発行等。

平成24年4月 学校長南島信平就任。学級数（6・6・7）。

平成25年4月 学級数（6・6・6）。  
8月 学校長大森清幸就任。

平成27年4月 学校長矢澤要輔就任。

平成29年4月 学校長駒瀬隆就任。

平成30年2月 混合教室棟3階女子トイレ洋式化工事。

平成30年 第42回全国高等学校総合文化祭 2018信州総文祭郷土芸能部門事務局。  
8月 電子黒板普通教室棟へ設置。

令和元年4月 学校長平澤裕二就任。  
令和元年7月 全国高校野球選手権大会長野県大会準優勝。  
7月 エアコン普通教室等へ設置。

令和2年 4月 学級数（5・6・6）。  
6月 同窓会より小体育館の緞帳等を寄贈。  
校内Wi-Fi設置。

令和3年 4月 学校長松村明就任。  
学級数（5・5・6）。  
7月 BYOD導入 一人1台端末 1・2年生で購入し授業で活用。  
8月 新型コロナウイルス感染防止のためのオンライン授業導入。

令和4年 4月 学級数（6・5・5）。  
5月 BYOD導入 一人1台端末 1年生で購入し全学年が授業で活用。

令和5年 3月 電子黒板特別教室へ設置。

令和5年 4月 学級数（5・6・5）。

令和6年 4月 学級数（5・5・6）。

令和7年 4月 学校長佐々木俊秀就任。  
学級数（5・5・5）。

令和8年 4月 学級数（4・5・5）。

### 3. 教育課程

#### (1) 令和6・7年度入学生適用

		伊那弥生ヶ丘高等学校 全日制 普通科																	
教科	科目	標準 単位数	1年		2年				3年								計	備考	
			必修	選択	文系		理系		文系Ⅰ		文系Ⅱ		理系Ⅰ		理系Ⅱ				
					必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択			
国語	現代の国語	2	2														2		
	言語文化	2	3														3		
	論理国語	4			2		2		3		3			3		3		5	
	古典探究	4			3		3		4		4			2		2		7・5	
	※文学表現												2◇					0・2	
地歴	地理総合	2			2		2										2		
	歴史総合	2	2														2		
	世界史探究	3				4]											0・4		
	日本史探究	3				4]											0・4		
	地理探究	3					1							3		3		0・4	
	※世界史研究								4]		4]						0・4		
	※日本史研究								4]		4]						0・4		
公民	公共	2	2														2		
	倫理	2							3]		3]						0・3		
	政治・経済	2							3]		3]						0・3		
数学	数学Ⅰ	3	3														3		
	数学A	2	2														2		
	数学Ⅱ	4	1		3		3										4		
	数学B	2			1		1		1				1		2		1・2・3		
	数学Ⅲ	3											3				0・3		
	数学C	2			1		1		2				1		2		1・2・3		
	※文系数学研究Ⅰ											4○					0・4		
	※文系数学研究Ⅱ								3								0・3		
※理系数学研究Ⅱ														4		0・4			
※理系数学研究Ⅲ												3				0・3			
理科	物理基礎	2														2]	0・2		
	化学基礎	2	2														2		
	生物基礎	2			3		2]										0・2・3		
	地学基礎	2	2														2		
	物理	4															0・3		
	化学	4					3]										0・3		
	生物	4					3]										0・3		
	※化学基礎研究															2]	0・2		
	※生物基礎研究								2		2◇					2]	0・2		
	※地学基礎研究								2		2◇						0・2		
	※物理研究												4]			4]	0・4		
	※化学研究												4]			4]	0・4		
※生物研究												4]			4]	0・4			
保健 体育	保健	2	1		1		1										2		
	体育	7～8	3		2		2		2		2		2		2		7		
芸術	音楽Ⅰ	2			2]												0・2		
	音楽Ⅱ	2					2]										0・2		
	美術Ⅰ	2			2]												0・2		
	美術Ⅱ	2					2]										0・2		
	書道Ⅰ	2			2]												0・2		
	書道Ⅱ	2					2]										0・2		
	※音創											2△○					0・2		
	※美創											2△○					0・2		
※書創											2△○					0・2			
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3														3		
	英語コミュニケーションⅡ	4			4		4										4		
	英語コミュニケーションⅢ	4							4		4		4		4		4		
	論理・表現Ⅰ	2	2														2		
	論理・表現Ⅱ	2			2		2										2		
	論理・表現Ⅲ	2							2		2		2		2		2		
	※英語研究A											2○					0・2		
	※英語研究B											2○					0・2		
※英語研究C											2◇					0・2			
家庭 情報	家庭基礎	2	2														2		
	情報Ⅰ	2			2		2										2		
家庭	スポーツⅡ	1～12										2△					0・2		
	保育基礎	2～6										2◇					0・2		
	フードデザイン	2～6										2△◇					0・2		
	※手芸基礎	2～4										2◇					0・2		
各教科・科目の単位数計				30	2	26	6	27	5	25	7	15	17	28	4	24	8	96	
総合的な探究の時間			3～6	1			1						1					3	
ホームルーム活動			3	1			1						1					3	

注1 ※印は学校設定科目

注2 3年次「文系Ⅱ」の選択は、次の通り

○印の選択は、数学研究Ⅰを選択する場合は1科目のみを選択 他の場合は、英語研究Aと他の1科目を選択

△印は1科目選択

◇印の選択は、生物基礎研究と地学基礎研究を選択またはその他の科目を2科目選択

※ ただし、音創・美創・書創については、最大で2単位までの取得に限る

注3 「総合的な探究の時間」は、実施時間数を1750分(50分×35回)を1単位として換算した単位数を記載

(2) 令和8年度入学生適用

		伊那弥生ヶ丘高等学校 全日制 普通科																
教科	科目	標準 単位数	1年		2年				3年						計	備考		
			必修	選択	文系		理系		文系Ⅰ		文系Ⅱ		理系Ⅰ				理系Ⅱ	
各学科に共通する各教科・科目																		
国語	現代の国語	2	2														2	
	言語文化	2	3														3	
	論理国語	4			2		2		2		2		2		2		4	
	古典探究	4			3		3		3		3		3		3		6	
	※文学表現										2◇						0・2	
地歴	地理総合	2			2		2										2	
	歴史総合	2	2														2	
	世界史探究	3				4]											0・4	
	日本史探究	3				4]											0・4	
	地理探究	3					1						3		3		0・4	
	※世界史研究								4]		4]						0・4	
	※日本史研究								4]		4]						0・4	
公民	公共	2	2														2	
	政治・経済	2							3		3						0・3	
数学	数学Ⅰ	3	3														3	
	数学A	2	2														2	
	数学Ⅱ	4	1		3		3										4	
	数学B	2			1		1		1				1		2		1・2・3	
	数学Ⅲ	3											3				0・3	
	数学C	2			1		1		2				1		2		1・2・3	
	※文系数学研究Ⅰ											4○					0・4	
	※文系数学研究Ⅱ								3								0・3	
※理系数学研究Ⅱ														4		0・4		
※理系数学研究Ⅲ													3			0・3		
理科	物理基礎	2	2														2	
	化学基礎	2				3]	2										0・2・3	
	生物基礎	2	2														2	
	地学基礎	2				3]											0・3	
	物理	4						3]									0・3	
	化学	4					3										0・3	
	生物	4						3]									0・3	
	※化学基礎研究															1]	0・1	
	※生物基礎研究								2		2◇]				2]		0・2	
	※地学基礎研究								2		2◇]						0・2	
	※物理研究													3]		3]	0・3	
	※化学研究												3		3]	3]	0・3	
※生物研究													3]		3]	0・3		
保健 体育	保健	2	1		1		1										2	
	体育	7～8	3		2		2		2		2		2		2		7	
芸術	音楽Ⅰ	2		2]													0・2	
	音楽Ⅱ	2				2]											0・2	
	美術Ⅰ	2		2]													0・2	
	美術Ⅱ	2				2]											0・2	
	書道Ⅰ	2		2]													0・2	
	書道Ⅱ	2				2]											0・2	
	※音創										2△						0・2	
	※美創										2△						0・2	
※書創										2△						0・2		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3														3	
	英語コミュニケーションⅡ	4			4		4										4	
	英語コミュニケーションⅢ	4						4		4			4		4		4	
	論理・表現Ⅰ	2	2														2	
	論理・表現Ⅱ	2			2		2										2	
	論理・表現Ⅲ	2						2		2			2		2		2	
	※英語研究A										2○						0・2	
	※英語研究B										2○						0・2	
※英語研究C										2◇						0・2		
家庭 情報 体育	家庭基礎	2	2														2	
	情報Ⅰ	2			2		2										2	
家庭	スポーツⅡ	1～12									2△						0・2	
	保育基礎	2～6									2◇						0・2	
	フードデザイン	2～6									2△◇						0・2	
	※手芸基礎	2～4									2◇						0・2	
各教科・科目の単位数計			30	2	23	9	29	3	26	4	16	14	27	3	24	6	94	
総合的な探究の時間		3～6		1			2					0					3	
ホームルーム活動		3		1			1					1					3	

注1 ※印は学校設定科目

注2 3年次「文系Ⅱ」の選択は、次の通り

○印の選択は、数学研究Ⅰの1科目のみを選択 または 英語研究Aと英語研究Bの2科目を選択

△印は1科目選択

◇印の選択は、生物基礎研究と地学基礎研究を選択またはその他の科目を2科目選択

注3 「総合的な探究の時間」は、実施時間数を1750分(50分×35回)を1単位として換算した単位数を記載

## 4. 日課表

月～金		テスト日課	
SHR	8:45～8:55	SHR	8:45～8:55
1時限	9:05～10:00	1時限	9:05～10:00
2時限	10:10～11:05	2時限	10:15～11:10
3時限	11:15～12:10	3時限	11:25～12:20
昼休み	12:10～12:45	清掃	12:20～12:35
4時限	12:50～13:45	昼休み	12:35～13:10
5時限	13:55～14:50	4時限	13:15～14:10
6時限	15:00～15:55	5時限	14:20～15:15
清掃	15:55～16:10		
退校	17:00	退校	17:00

## 5. 生徒

### (1) 生徒数

学年	男	女	計	学級数
1年	71	89	160	4
2年	100	99	199	5
3年	79	110	189	5
計	250	298	548	14

### (2) 生徒の通学状況

自宅	下宿	寮寄宿	借間	その他	合計
548	0	0	0	0	548

### (3) 通学方法

通学方法 所要時間	徒歩	交通機関	自転車	原付	その他	合計
0～20分	45	7	18	0	30	100
21～40分	56	69	52	1	24	202
41～60分	44	143	10	0	5	202
61分以上	9	34	1	0	0	44
計	154	253	81	1	59	548

\*複数の通学方法の場合はその主たるものとする。

### (4) 現住所別生徒数

市町村	伊那市	駒ヶ根市	辰野町	箕輪町	飯島町	南箕輪村	宮田村	中川村	その他	合計
1年	75	24	1	27	4	14	10	1	4	160
2年	86	37	9	24	9	22	11	1	0	199
3年	86	26	9	26	10	19	10	1	2	189
計	247	87	19	77	23	55	31	3	6	548

### (5) 出身中学別生徒数

中学校	辰野	箕輪	南箕輪	伊那	東部	西箕輪	春富	宮田	赤穂	東	飯島	中川	長谷	高遠	その他	合計
1年	1	28	13	16	29	7	14	10	19	5	4	1	2	8	3	160
2年	9	24	21	30	19	8	21	11	29	11	9	1	1	5	0	199
3年	9	26	19	22	29	10	18	10	22	3	10	1	3	5	2	189
計	19	78	53	68	77	25	53	31	70	19	23	3	6	18	5	548

## 6. 卒業生

### (1) 卒業生数

(令和8年3月現在)

長野県伊那高等女学校	4,605名
長野県伊那町立高等女学校	375名
長野県伊那高等女学校併設中学校	73名
長野県伊那町立高等女学校併設中学校	19名
長野県伊那東高等学校	16名
長野県伊那弥生ヶ丘高等学校	22,945名
合 計	28,033名

### (2) 年度別進路状況

年度	進 路 実 数								
	四 大		短 大		専 門	就 職	そ の 他	計	
	国公立	私立	国公立	私立					
平成	1	5	50	12	87	71	32	60	317
	2	7	52	16	104	67	39	69	354
	3	7	97	16	121	64	50	49	404
	4	4	84	18	117	80	27	77	407
	5	17	102	19	70	55	14	80	357
	6	11	79	22	82	71	22	75	362
	7	20	109	17	65	82	14	50	357
	8	9	99	18	51	106	19	58	360
	9	27	124	18	47	54	9	43	322
	10	22	127	16	48	61	8	32	314
	11	38	106	11	36	59	11	20	281
	12	21	110	8	45	59	10	22	275
	13	30	117	14	23	55	8	33	280
	14	26	113	6	17	71	7	36	276
	15	15	101	11	13	72	3	20	235
	16	30	96	6	23	56	6	23	240
	17	38	115	4	10	47	2	28	244
	18	24	146	7	17	43	4	33	274
	19	38	149	8	13	44	5	27	284
	20	42	143	4	12	40	8	27	276
	21	22	143	4	19	36	1	13	238
	22	38	112	7	13	44	4	22	240
	23	37	136	2	8	23	7	27	240
	24	28	146	6	17	42	14	23	276
	25	22	123	10	19	38	7	20	239
	26	21	144	3	13	37	6	17	241
	27	35	134	7	9	25	10	25	245
	28	46	143	7	6	19	5	10	236
	29	44	158	1	6	16	5	11	241
	30	58	127	2	7	26	7	12	239
令和	1	42	129	3	5	30	7	19	235
	2	52	112	5	9	30	12	16	236
	3	47	138	0	12	23	6	14	240
	4	45	122	1	2	18	6	7	201
	5	43	107	2	8	21	6	9	196
	6	56	131	3	3	15	7	13	228
	7	42	122	1	6	11	6	9	197

### (3) 令和7（2025）年度卒業生進路概況

#### <進学>

合格数(延べ)	進学数		
	男	女	計
国公立大学	24	21	45
私立大学	129	117	246
公立短期大学	1	1	2
私立短期大学	2	5	7
看護医療系専門学校	1	6	7
その他専門学校	0	5	5
計	157	155	312
進学数	男	女	計
	22	20	42
私立大学	56	66	122
公立短期大学	0	1	1
私立短期大学	2	4	6
看護医療系専門学校	1	5	6
その他専門学校	0	5	5
計	81	101	182

#### (就職・その他)

就職	就職・その他		
	男	女	計
管内	3	3	6
県内	0	0	0
県外	0	0	0
浪人	5	2	7
留学・家居等	1	1	2

### (4) 学校別合格者数（延べ数）

#### 国公立大学

大学名	学部	現	浪
北海道教育	教育	1	
上越教育	学校教育	1	
富山	人文	1	
	都市デザイン	1	
	芸術文化		1
福井	工	1	
山梨	医(看護)	1	
	生命環境		1
信州	人文	1	
	経法	2	
	教育	2	
	工	1	1
	農	1	
愛知教育	教育	1	
滋賀	データサイエンス	1	
奈良教育	教育	1	
徳島	工	1	
茨城県立医療	保健医療	1	
高崎経済	法	1	
埼玉県立	保健医療福祉	2	
千葉保健医療	健康科学	2	
東京都立	人文	1	
富山県立	工		1
長野	社会福祉	4	
	地域経営	1	
	共創情報	1	
長野県立	グローバルマネジメント	2	
	健康発達	3	
長野県看護	看護	2	
諏訪東京理科	工	2	
静岡文化芸術	文化政策	1	
	デザイン	1	
静岡県立	看護		1
滋賀県立	人間文化	2	
福知山公立	情報	1	
高知工科	総合マネジメント	1	
高知県立	文化		1
合計		45	6

#### 私立大学

大学名	学部	現	浪
弘前学院大学	文	1	
高崎健康福祉	農	2	
	人間発達	1	
高崎商科大学	商	2	
城西	経済	1	
	経営	1	
獨協	経済	3	
文教	文	1	
	人間科学	1	
神田外語	外国語	1	
秀明	学校教師	1	
淑徳	人文	1	
城西国際	メディア	1	
聖徳	心理・福祉	1	
千葉科学	危機管理	1	
千葉工業	工	1	
	情報変革科学	1	
	先進工	1	
	創造工	1	
	未来変革科学	1	
明海	経済	1	
麗澤	経済	1	
青山学院	法	1	
	国際政治経済		1
	社会情報	1	
亜細亜	経営	2	
桜美林	芸術文化	1	
	リベラルアーツ	1	
北里	医療衛生	2	
	獣医	1	
杏林	保健	2	
慶應義塾	商		1
国士館	文	1	
	理工	2	
駒澤	法	1	
	仏教	1	
芝浦工業	工	1	
順天堂	健康医療	3	
上智	神	1	
昭和医科	保健医療	3	
昭和女子	国際	1	
成城	法		1
専修	文	1	
	法	1	
	商	1	
	ネットワーク情報	1	
大正	公共政策	1	
大東文化	文	1	
	法	1	
	国際関係	1	
高千穂	経営	1	
拓殖	工	2	
	文	1	
玉川	経営	1	
	教育	1	
	芸術文化	1	
	リベラルアーツ	2	
	先進理工	2	
中央	文	2	
帝京	外国語	1	
	教育	1	
	理工	1	
東海	人文	2	
	法	1	
	政治経済	2	
	経営	3	
	観光	2	
	児童教育	1	

大学名	学部	現	浪	
東京経済	現代法	1		
	経営	1		
東京工科	応用生物	1		
	医療保健	1		
東京工芸	工	1		
	芸術	1		
東京電機	理工	1		
東京農業	応用生物	1		
東京理科	理(二部)	1		
東洋	経済		1	
	社会	2		
	国際観光	1		
	理工	1		
	総合情報	1		
日本	国際関係	1		
	文理	1		
	理工	1		
	生産工	1		
	芸術	1		
	日本女子体育	体育	1	
	文京学院	保健医療技術	1	
	武蔵野美術	造形	2	
明治学院	経済	1		
	経済	4		
	経営	1		
	教育	1		
	心理	1		
	理工	2		
	情報	2		
	データサイエンス	1		
	ヤマザキ動物看護	動物看護	1	
	立教	現代心理	1	
立正	地球環境科学	2		
神奈川	法	1		
	経済	1		
	経営	1		
神奈川工科	理	1		
	情報	1		
	情報	1		
鎌倉女子	家政		1	
関東学院	栄養	1		
	医療技術	1		
	健康科学	1		
新潟医療福祉	リハビリ	1		
	工	1		
金沢工業	建築	3		
	情報デザイン	1		
佐久	看護	1		
清泉	人文社会	1		
	人間	2		
長野保健医療	看護	1		
	保健科学	3		
松本	総合経営	4		
	教育	1		
	人間健康	1		
岐阜医療科学	薬	1		
	看護	1		
	保健科学	1		
岐阜聖徳学園	人文	1		
東海学院	健康福祉	1		
常葉	健康プロデュース	3		
愛知	文	4		
	法	1		
愛知医科	看護	2		
	文	3	1	
	経済	1		
愛知学院	経営	1		

大学名	学部	現	浪
愛知学院	商	1	
	健康科学	4	
	薬	1	
愛知工業	工	4	
愛知淑徳	交流文化	1	
	健康医療	1	
	創造表現	1	
大同	建築	2	
	現代社会	2	1
中京	工	1	
	スポーツ科学	1	
	経営情報	1	
中部	応用生物	1	
	生命健康科学	1	
	人文	1	
東海学園	人文	1	
同朋	社会福祉	1	
名古屋外国語	外国語	1	
名古屋学院	現代社会	1	
名古屋学芸	ヒューマンケア	1	
	管理栄養	1	
南山	人文	1	
	外国語	1	
日本赤十字豊田看護	看護	1	
日本福祉	教育心理	1	
	健康科学	1	
	看護	1	
人間環境	心理	2	
藤田医科	保健衛生	2	
名城	法	1	
	経済	2	
	経営	1	
	理工	1	1
	情報工	2	
鈴鹿医療科学	看護	1	
	保健衛生	1	
大谷	社会	1	
京都医療科学	医療科学	1	
京都産業	経済	1	
	現代社会	1	
京都先端科学	バイオ環境	1	1
京都美術工芸	建築	1	
同志社女子	学芸		1
立命館	理工	1	
龍谷	社会	1	
	国際	2	
	農	1	1
追手門学院	経済	1	
	経営	1	
	心理	1	
大阪経済	経済	2	
大阪成蹊	教育	1	
関西	社会	1	
関西医科	リハビリテーション	1	
近畿	総合社会	1	
	情報	1	
摂南	経済	1	
岡山理科	獣医	1	
合計		246	11

#### 公立短期大学

短大名	学科	現	浪
大月短期大学	経済	2	1
合計		2	1

#### 私立短期大学

短大名	学科	現	浪
長野短期大学	幼児教育	1	
松本大学松商短期大学部	経営情報	1	
	商	1	
信州豊南短期大学	言語コミュニケーション	1	
飯田短期大学	看護	1	
愛知大学短期大学部	ライフデザイン	1	
中日本自動車短期大学	モータースポーツエンジニアリング	1	
合計		7	0

#### 看護医療系専門学校

学校名	学科	現	浪
東邦歯科医療専門学校	歯科技工士	1	
読売理工医療福祉専門学校	臨床工学	1	
松本歯科大学衛生学院	歯科衛生士	1	
諏訪赤十字看護専門学校	看護	2	
長野県公衆衛生専門学校	歯科衛生士	1	
名古屋医専	歯科衛生	1	
合計		7	0

#### その他専門学校

学校名	学科・コース	現	浪
東京ビジュアルアーツアカデミー	ダンス	1	
東京ホテル・トラベル・鉄道専門学校	ホテル	1	
原宿ベルエポック美容専門学校	トータルビューティ	1	
松本理容美容専門学校	理容	1	
名古屋医健スポーツ専門学校	プロスポーツトレーナー	1	
合計		5	0

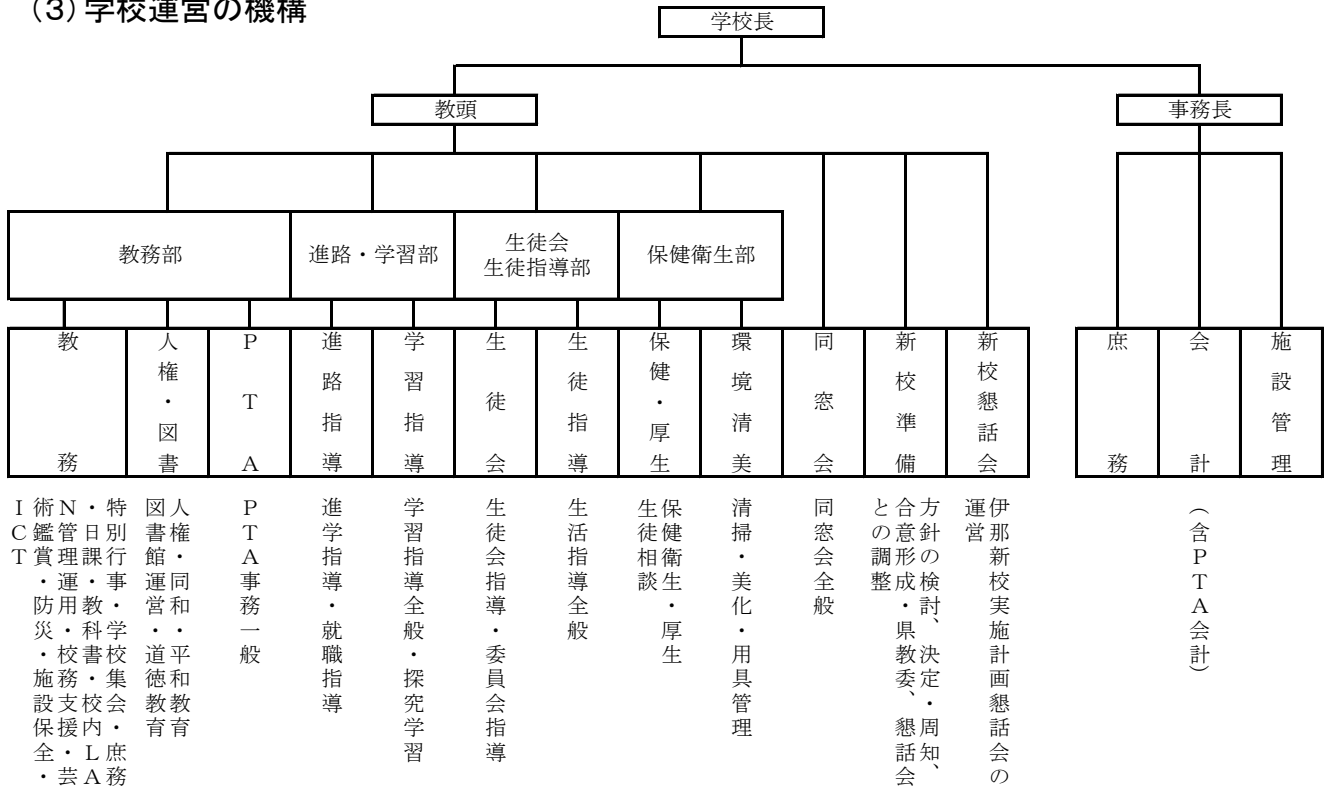
#### その他

学校名	学科・コース	現	浪
Mentor Language Institute Hollywood		1	
合計		1	0

#### <就職>

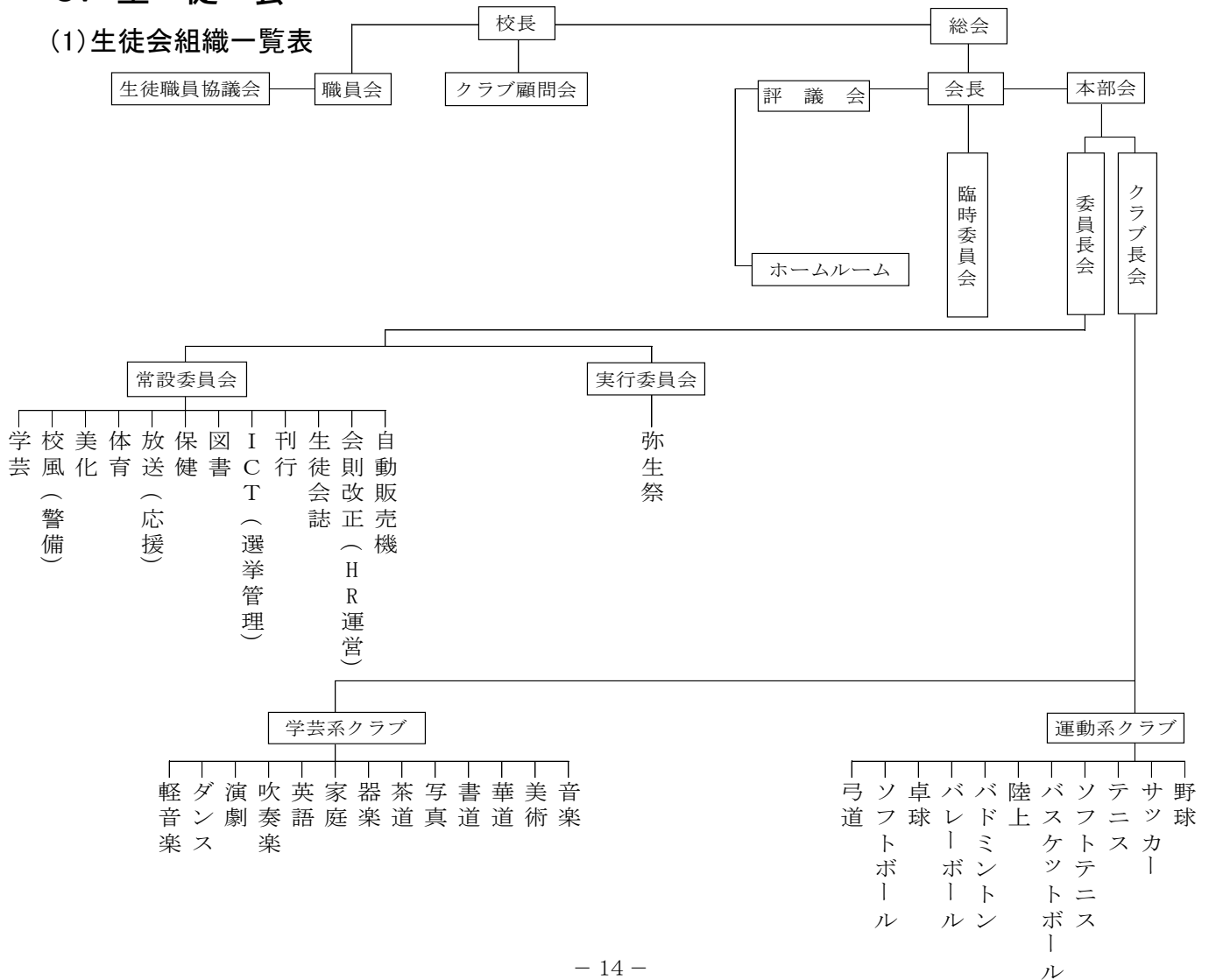
就職先	現	浪
上伊那広域連合（消防）	1	
アルプス中央信用金庫	1	
伊那食品工業株式会社	1	
株式会社コバヤシ	1	
長野オリンパス株式会社	1	
株式会社マスダ	1	
合計	6	0

### (3) 学校運営の機構



## 8. 生徒会

### (1) 生徒会組織一覧表



## (2) クラブ活動

クラブ加入状況（延べ人数）（参考 令和8年5月1日現在）

(運動系)	1年		2年		3年		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
ソフトボール(男)	2		5		7	2	14	2	16
ソフトボール(女)				2		4		6	6
バスケットボール(男)	1		7		3		11		11
バスケットボール(女)		6		9		3		18	18
バレーボール(男)	5		5		4	2	14	2	16
バレーボール(女)		5		5		6		16	16
卓球(男)	6		4		4		14		14
卓球(女)						1		1	1
ソフトテニス(男)	4		3		5		12		12
ソフトテニス(女)		3		3		2		8	8
硬式テニス(男)	2				5		7		7
硬式テニス(女)		2		6		2		10	10
バドミントン(男)	3		13		12		28		28
バドミントン(女)		6		2		10		18	18
陸上(男女)	9	4	7		3	2	19	6	25
弓道(男)	6		7		6		19		19
弓道(女)		8		9		10		27	27
サッカー(男)	5	1	10	1	3		18	2	20
野球	6	2	12	1	2	2	20	5	25
計	49	37	73	38	54	46	176	121	297

(学芸系)	1年		2年		3年		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
写真	1	3	2	1	6		9	4	13
書道		1		2		6		9	9
美術	3	3	1	3	2	2	6	8	14
家庭		3		3		8		14	14
華道		1	1	6			1	7	8
茶道		3		10	2	4	2	17	19
演劇	1	1	3	2		2	4	5	9
英語	1	2			3	1	4	3	7
音楽	1		1			3	2	3	5
吹奏楽	2	12	1	8	1	10	4	30	34
器楽	3	7	5	16	2	8	10	31	41
ダンス		9		6		10		25	25
軽音楽	5	6	5	5	3	10	13	21	34
計	17	51	19	62	19	64	55	177	232

### クラブ活動の記録（令和7年度 抜粋）

- 男子ソフトボール 第44回北信越高等学校男子ソフトボール 新人大会出場
- 弓道 第15回北信越高等学校弓道大会 女子団体ベスト8 女子個人6位  
第44回全国高等学校弓道選抜大会 女子個人出場
- ヨット 第50回北信越高等学校ヨット選手権大会 ILCA6級女子個人優勝  
団体女子コンバインド2位  
第66回全国高等学校ヨット選手権大会 ILCA級女子個人13位
- 器楽 全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール出場 優良賞受賞  
第55回長野県高等学校ギター・マンドリンフェスティバル 最優秀賞受賞
- ダンス ダンスドリル秋季競技大会甲信越大会 HIHOP女子部門Medium編成優勝  
ダンスドリル秋季競技大会甲信越大会 個人部門Ms. solo3位  
第17回全国高等学校ダンスドリル冬季大会 HIHOP女子部門Medium編成2位
- 写真 第32回長野県高等学校写真展 優良賞 令和8年度全国総文祭に出品
- 囲碁・将棋 第49回文部科学大臣杯全国高等学校囲碁選手権大会 全国大会出場  
第49回全国高等学校総合文化祭 囲碁部門出場  
第41回北信越高等学校囲碁選手権大会 男子個人戦A級4位

## 9. P T A

長野県伊那弥生ヶ丘高等学校 P T A と称し、本校の教育伸展に寄与し、会員の研修及び相互の親睦を深めることを目的としている。

### 事 業

- (1) 学校と家庭の緊密な連絡。
- (2) 生徒の保健厚生及び教養の改善向上に資すべき事項。
- (3) 会員の研修及び相互の親睦、連絡に資すべき事項。
- (4) 教育上必要な施設の整備。
- (5) その他、本会の目的を達成するに必要な事項。

組織会員・・・在校生の保護者及び本校職員

役員・・・会長1名・副会長若干名・監事3名・理事各クラス2名

専門委員会・・・文化教養委員会・行事支援委員会

## 10. 図書館

### (1) 目的

本校図書館は、本校の教育方針に従って、必要な資料を収集整理し、生徒・職員の研究および教養のための諸活動の中心となり、教育計画全般を推進することを目的とする。

### (2) 沿革

昭和26年11月 創立40周年記念事業として独立図書館建設に着手。

昭和27年5月 竣工。総工費180万円。木造モルタル塗り洋風一階建。総面積237.0㎡  
(閲覧室・司書コーナー・会議室・玄関)

昭和63年6月 全面改築のため解体。仮設図書館へ移転。7月 新図書館建設竣工。

平成元年2月 新図書館竣工。鉄筋二階建(一階部分)。総面積204㎡(閲覧室・司書室)

平成15年8月 全蔵書データベース化

平成27年9月 県立高校蔵書オンラインデータベース化  
蔵書数28,659冊(R7年度末)

## 11. 同 窓 会

- (1) 伊那弥生ヶ丘高等学校同窓会と称し、母校との連絡を密にし、会員相互の親睦と資質の向上を図ると共に、母校の発展に寄与することを目的とする。
- (2) 創立以来本校に在籍した者、在校生、現旧職員をもって組織する。
- (3) 本会の事業は、定期総会の開催、会報の発行、会員名簿の維持管理、本校の教育振興及び在校生の支援、会員相互の親睦、資質の向上、資料の保存、管理等である。
- (4) 本会は、顧問、会長、副会長、常任理事、理事、幹事、監事、事務局員の役員を置く。
- (5) 本会の経費は、会費、入会金、寄付金、利子等による。

## 12. 学費

### (1) 年間納入金（令和8年度）

授業料	全学年	118,800 円 <small>(就学支援金制度あり)</small>
P T A 会費		3,570 円
日本スポーツ振興センター災害共済掛金		1,745 円
特別活動会費		6,000 円
生徒会費		5,800 円
学 年 費 (教材費)	1 年	97,049 円
	2 年	72,976 円
	3 年	61,356 円 <small>(別途に受験対策用の教材購入)</small>
合 計	1 年	232,964 円
	2 年	208,891 円
	3 年	197,271 円

### (2) 入学当初納入金（令和8年度）

入学金（長野県）	5,650 円
同窓会入会・終身会費（3年間分）	15,000 円
教科書（必修科目分）	10,234 円
体育運動着・靴など（参考）	30,000 円
制服（参考：女子）	54,320 円
タブレット代（参考：学校斡旋の場合）	64,570 円
合 計（参考：女子）	179,774 円

## 13. 施設の概要

(R8. 3. 31 現在)

(1) 校地	建物敷地	19,881.00 m <sup>2</sup>
	グラウンド	12,734.00 m <sup>2</sup>
	第2グラウンド	17,049.99 m <sup>2</sup>
	計	49,664.99 m <sup>2</sup>

(2) 校舎	校舎延面積	8,456.49 m <sup>2</sup>
	屋内運動場	3,393.57 m <sup>2</sup>
	計	11,850.06 m <sup>2</sup>
(3) 校舎位置	北緯	35° 50' 08"
	東経	137° 57' 10"
	海拔	682m



2026年度(令和8年度) 長野県伊那弥生ヶ丘高等学校 \*①...1学年 ②...2学年 ③...3学年

年間行事予定表

期	前					後					備考	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		2月
1	水	金	月	水	土	1	木	日	1	金	月	月
2	木	土	火	木	日	2	金	月	2	土	火	火
3	金	日	水	金	月	3	土	火	3	月	水	水
4	土	月	木	土	火	4	日	水	4	金	[L総]	水
5	日	火	金	日	水	5	月	木	5	土	金	木
6	月	水	土	月	木	6	火	金	6	日	水	金
7	火	木	日	火	金	7	水	土	7	月	木	日
8	水	金	月	水	土	8	木	日	8	火	月	月
9	木	土	火	木	日	9	金	月	9	土	火	火
10	金	日	水	金	月	10	土	火	10	日	水	水
11	土	月	木	土	火	11	日	水	11	金	木	木
12	日	火	金	日	水	12	月	木	12	土	金	金
13	月	水	土	月	木	13	火	金	13	日	水	土
14	火	木	日	火	金	14	水	土	14	月	木	日
15	水	金	月	水	土	15	木	日	15	火	月	月
16	木	土	火	木	日	16	金	月	16	土	火	火
17	金	日	水	金	月	17	土	火	17	日	水	水
18	土	月	木	土	火	18	日	水	18	月	木	木
19	日	火	金	日	水	19	月	木	19	火	金	金
20	月	水	土	月	木	20	火	金	20	日	水	土
21	火	木	日	火	金	21	水	土	21	月	木	日
22	水	金	月	水	土	22	木	日	22	火	月	月
23	木	土	火	木	日	23	金	月	23	土	火	火
24	金	日	水	金	月	24	土	火	24	日	水	水
25	土	月	木	土	火	25	日	水	25	月	木	木
26	日	火	金	日	水	26	月	木	26	火	金	金
27	月	水	土	月	木	27	火	金	27	日	水	土
28	火	木	日	火	金	28	水	土	28	月	木	日
29	水	金	月	水	土	29	木	日	29	火	金	月
30	木	土	火	木	日	30	金	月	30	土	水	火
31	金	日	水	金	月	31	土	火	31	日	水	水
学年	①	②	③	①	②	③	①	②	③	①	②	③
登校	18	18	17	17	17	17	20	19	20	19	17	11
授業	15	16	16	16	16	16	19	19	19	16	17	8
行事	3	2	0	0	0	2	1	1	0	0	0	3
後戻り	4/14-15, 4/21-22, 4/28	5/8	5/8	5/8	5/8	5/8	5/8	5/8	5/8	5/8	5/8	5/8
備考												

学年	①	②	③
年間登校日数	205	204	197
年間授業日数	150	188	184
年間行事日数	15	16	13

# 令和8年度入学生 キャリア教育全体計画書

## 1 全体目標

○ 望ましい職業観・勤労観を身につけるとともに、自己の個性を理解し主体的に進路を選択する能力・態度を育てる。

## 2 現状・課題

【現状】学年全体としての取り組みのほかに、キャリア教育の核となる取り組みとして夏季休業を利用したオープンキャンパス、もしくは就業体験への参加を義務付け、積極的に呼びかけ展開している。

【課題】自己のあり方、生き方を深く考えるために、探究的学びを教科やそれ以外の教育活動でいかに展開していくかが課題である。

## 3 つけたい力

- a 自己のあり方、適性、生き方を考え、主体的に将来設計に取り組める力(自己理解力、人間関係形成力、キャリアプランニング力)
- b 卒業後の進路を選択し、それを実現できる力(コミュニケーション力、課題探究力、キャリア・デザイン力)
- c 社会的・職業的自立に必要な基礎的な力(自己管理能力、コミュニケーション力)

## 4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア 教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場と捉え、生徒にも自覚させる。 イ 3年間の教育活動のつながりを職員全体が意識し、系統的な指導を行う。
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	ウ 就業体験や進路講演会等の機会においては、事前・事後指導の充実により、身についた力を確認する。(②③)
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	エ 年度末に教員と生徒自身の評価を行い、次年度の取り組みや指導に生かす。 オ 社会や世界の多様な現実や課題、人間の生き方について考えさせる。(①)
④卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	カ 知識の習得を基礎に思考力・判断力・表現力等の育成にも力を入れ、言語活動の充実をはかる。学んでいることと社会とのつながりを意識させる。(②④) キ 家庭や地域社会、産業界の協力も得て就業体験・ボランティア体験等を行う。(②③)

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・思考力・判断力・表現力を育成するため、意見交換や課題の発見・解決、プレゼンテーション等の参加型・協働型の活動を導入する。 ・内容を身近な物事、他教科や他分野と関連づけ、授業進度上可能な範囲で扱う。
総合的な探究の時間	・教科の枠を超え学校全体で関わり、地域と連携した学びの場として、主体的に課題解決に取り組む姿勢を育てる。論理的思考・表現の方法を学ぶ。〈1年〉、課題探究〈2年〉、進路探究〈3年〉 ・生活実態調査を実施し、生徒の学習習慣の把握と改善に生かす。
特別活動	・自主的・主体的姿勢を育むため、生徒会活動、学校行事等との関連を重視する。〈1、2、3年〉 ・科目選択、進路の研究と選択
校外の体験活動 (就業体験活動等)	・就業体験(希望者)〈1、2、3年の間に〉 ・ボランティア活動、オープンキャンパス(希望者)〈1、2、3年生の間に〉
地域や産業界等との連携	・総合的な探究の時間〈1、2年〉 ・県内大学との連携(出前講義の利用) ・就業体験
評価	・生徒・教員アンケートや面接等で生徒の意識変化とキャリア教育の取り組みを評価し、次年度の取り組みに反映させる。 ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用 ・キャリアポートフォリオの研究
中学校との連携 (指導の継続性)	・入学時に、高校入学までのキャリア形成の振り返り
校内の推進体制	・探究教育推進委員会 ・全教職員で推進し、特に学年担任団はキャリア教育推進委員会と緊密に連携
キャリア・パスポートの取組	・定期的なポートフォリオの蓄積(考査、行事、学期ごと) ・学期末、学年末の振り返り

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目標	○自己理解を深め、職業を知る ○進路研究をする ○探究的な学びの方法を知る	○自己を生かす道を探り、社会での 自己の生き方・あり方を考える ○働くことについて考える ○進路選択をする	○将来の目標・志望を明確にする ○就きたい職業を考える ○進路実現を目指す
主な取組	○進路研究と2年次科目選択 ○就業体験 ○個人での探究活動	○就業体験(事前準備・まとめを含む) ○進路実現に向け自らの課題の明確化 と課題克服の実践	○進路実現までの目標設定と計画及び課題の明確化 ○クラブ・学校行事への取り組みをまとめ、進路実現 に生かす
評価	・生徒意識調査(県教委) ・面接 ・教員アンケート	・生徒意識調査(県教委) ・面接 ・教員アンケート	・生徒意識調査(県教委) ・面接 ・教員アンケート

年間指導計画と各取組の関連

\*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動 等	その他(面接・評価等)
1 年	4 学習状況調査 教科学習法指導 学習オリエンテーション	憲法学習、進路希望調査 就業体験の計画・事前打ち合わせ 探究的な学び方の学習 FW 計画立案・準備・グループワークから 地域⇒日本⇒世界について学び自己と 結びつける	生徒規律強化指導 クラスマッチ 文化祭 全校読書 科目選択に向けた指導	生徒面談 家庭学習習慣定着指導 生活実態調査 大学授業見学会(希望者) 三者面談
	夏休み 8 学習状況調査		家庭、親子での学問探究	就業体験 オープンキャンパス参加 ボランティア活動(希望者)
	9 保健「青年期の理解」	職業・学問・学部調べ アカデミックチャレンジ 多くの出会いから発露した課題を探り、 問いを立てる 生活実態調査	生活規律強化指導 クラスマッチ、音楽会、強歩大会 進路見学会 人権平和学習 2年次選択科目説明会、決定	就業体験・OCレポート作成 大学授業見学会(希望者) 生徒面談 進路希望調査 三者面談
	1 3 春休み	2 学年の課題探究発表会への参加	百人一首大会	生徒意識調査(県教委) 就業体験(希望者) 就業体験レポート作成
	2 年	4 学習状況調査 家庭「生活設計」	4 ・生活事態調査 ・個人探究学習開始 5 ・F・W 計画立案・準備・個人探究 6 7	生活規律強化指導 クラスマッチ 文化祭 全校読書
夏休み 8 学習状況調査		夏休み ・F・W 開始 8 ・学習実態調査 ・F・W 報告会		就業体験 オープンキャンパス参加 ボランティア活動(希望者)
9 国語「小論文・レポートの書き方」		9 ・個人探究を深める 10 11 ・課題探究中間報告 ・修学旅行準備学習 12 ・修学旅行・事後学習	人権平和学習 3年次選択科目説明会、決定 修学旅行	就業体験・OCレポート作成 大学授業見学会(希望者) 生徒面談 三者面談
1 3 春休み		1 ・個人探究・発表準備 2 ・課題探究の発表 3 ・学習実態調査	百人一首大会 進路講演会	生徒意識調査(県教委) 就業体験(希望者) 就業体験レポート作成
3 年		4 5 6 進路探究(～11月) 7	憲法学習、進路希望調査 進路希望調査	生活規律強化指導 進路講演会 クラスマッチ、文化祭 全校読書
	夏休み 8 進学補習講座			就業体験 オープンキャンパス参加 ボランティア活動(希望者)
	9 進学放課後補習 共通テスト対策補習	小論文・志望理由書の書き方や面接練習により論理的思考力や表現力を高める 進路希望に応じた進路探究	人権平和学習	大学授業見学会(希望者) 生徒面談 三者面談 生徒意識調査(県教委)
	1 3			教員アンケート、進路状況まとめ、3年間の評価

## 令和 8 年度学校評価表

教 育 目 標					
「自主自律」「文武両道」の精神のもと、文化や社会の担い手として、全人的教養とともに、理性的判断力、豊かな創造力をそなえた人間を育てる。					
中・長期的な重点目標			今年度の重点目標		
知徳	社会性の育成	人権尊重の上に豊かな人間関係を築く力の育成	1 生徒指導の充実 ・自主自律精神の養成 ・いじめ・体罰のない学校づくり(人権尊重意識の向上)  2 学習指導の充実 ・学力の向上 ・進路希望の実現  3 特別活動の充実 ・クラブ活動の充実 ・生徒会活動の充実  4 開かれた学校づくり ・情報の発信 ・地域連携の強化		
	学力の向上	学力向上への強い意志と態度の育成			
	判断力の向上	広く深い見地から判断する力の向上			
兼ねつつ					
たくましく	自律性の確立	主体的、かつ責任ある行動をとる力の育成			
	実行力の育成	互いに協力し、困難に立ち向かう力の育成			
	創造力の育成	未来に向けて社会の創造と発展に貢献する力の育成			
領域	目標	内容及び評価項目・観点		評価および課題（関係分掌等）	※評点
生徒指導	自主自律精神の養成	1	TPOをわきまえた服装・態度がとれるよう、生徒の自主的な取り組みを促し、支援する。	(生徒指導、生徒会、進路指導)	
		2	面談週間や日々の生徒との会話の中で相互理解を深め、生徒自ら意見を発信、受信できる環境を授業やHRで整える。		
	人権尊重意識の向上	3	いじめ・体罰等のない安心、安全な学校を作る。	(生徒指導、特別支援、保健厚生、人権・図書)	
		4	あいさつの励行をはかり、豊かな人間関係と互いの人格を尊重しあう人権意識を育成する。		
		5	支援を必要とする生徒へのサポート体制を充実させる。		
学習指導	学力の向上	6	校内外に向けて積極的に授業を公開し、職員が相互に研鑽して授業改善に努める。	(学習指導、各教科)	
		7	タブレット端末を活用することで、協働学習や課題解決型学習等の要素をより一層授業に取り入れ、生徒の学習意欲の喚起に努める。		
		8	教科間の連携をとりながらタスクテスト、課題等を充実させ、家庭学習習慣の定着をはかる。		
	進路希望の実現	9	個人面談を重視し、必要な進路情報を生徒・保護者に提供して進路意識を高め、第一志望の実現をはかる。	(進路指導)	
		10	高大連携の具体的な取組であるアカデミックチャレンジ等の探究活動を通して、生徒の興味関心、意欲を喚起し、学んだ内容を生徒の進路実現につなげる。		
		11	学年会、職員会を通じ、進路情報や課題を職員間で共有する。		
特別活動	クラブ活動の充実	12	生徒が活動計画をたて、実践するなど、クラブ活動を通じて自主自律の精神が育成できるよう支援する。	(生徒会)	
		13	メリハリのあるクラブ活動を通じて文武両道を実現し、協力して物事を達成できる喜びと感動を体験させる。		
	生徒会活動の充実	14	生徒が活動計画をたて、実践するなど、生徒会活動を通じて自主自律の精神が育成できるよう支援する。	(生徒会、PTA、同窓会)	
		15	弥生祭などの行事を通じて、地域の方々や保護者との連携をはかり、協力して物事を達成できる喜びと感動を体験させる。		
		16	学校HPや弥生NEWS、学年通信などを充実させ、学校の様子や生徒の活動を広く伝える。		
17	オクレンジャーを活用して、学校情報を保護者に伝える。				
開かれた学校づくり	情報の発信	18	中学校の高校視察受け入れや中学校での説明会を積極的に行い、地元中学校との連携をはかって本校の特色を広く伝える。	(教務、学習指導、PTA、同窓会)	
		19	授業や行事など様々な場面で地域の専門家や保護者等との連携を強化する。		

# 応援歌

中山公子 作詞  
宮下高雄 作曲

こんべきのそら せいしゅんの いのちみなぎるわこう  
どよ いきたからかに つどいたるわれらのおね  
にほこりあり はえある  
きぼうにいたつ いざいざ  
ちからのかぎり やよいーがお かわーがぼこう

一、紺碧の空青春の  
いのちみなぎる若人よ  
意気高らかに集ひたる  
我等の胸に誇りあり  
栄ある希望担ひたつ  
いざいざ 力のかぎり  
弥生ヶ丘わが母校

二、秀麗の丘伝統の  
榮譽にほこるわが友よ  
勝利の使命誓ひたる  
選手の胸に誇りあり  
栄ある希望担ひたつ  
いざいざ 力のかぎり  
弥生ヶ丘 わが母校

## 校章の由来

校章は、郷土伊那の自然を取り入れて考案されたもので、昭和12年に制定された。東西にそびえる高山の潔く気高い不動の姿と、一筋に流れてやまぬ天竜の清流とその間にひろがる豊かな伊那の野とを象徴するものである。周囲の三つの山の白(頂上部分)は、東西駒ヶ岳と仙丈岳の雪を頂く姿、緑(塗りつぶされた部分)はふもとの伊那の沃野、紺碧の線(中央にある3点を結ぶ曲線)は天竜の清流を表している。

